

平成 18 年 10 月 25 日

京都府立大学農学部

附属農場報告



10月25日(水)生物生産専門実習(生物生産科学科3回生)で6月の実習で手植えした糯(もち)米を刈り取りました。これから、脱穀、籾すり、そして年末の餅つきと実習を通してお米の一年を学んでゆきます。稲刈りをしていると近隣の河川などでは減少しているといわれる小さなカヤネズミが、びっくりして稲穂の球巢からたくさん跳び出してきました。